

DD まっぷ通信

2011 年 2 月 Vol.44

DD まっぷ登録医療施設 143,921 件 (2011 年 1 月 1 日現在)



携帯はこちら
QRコード

今月の見出し

- ・HP を核としたマーケティングの重要性
- ・花粉症特集 2011 始まります！
- ・パソコン講座 (31) ～ SNS ってどんなサービス？
- ・活用しています！高槻市 森田内科・胃腸内科様

ホームページを核としたマーケティングの重要性

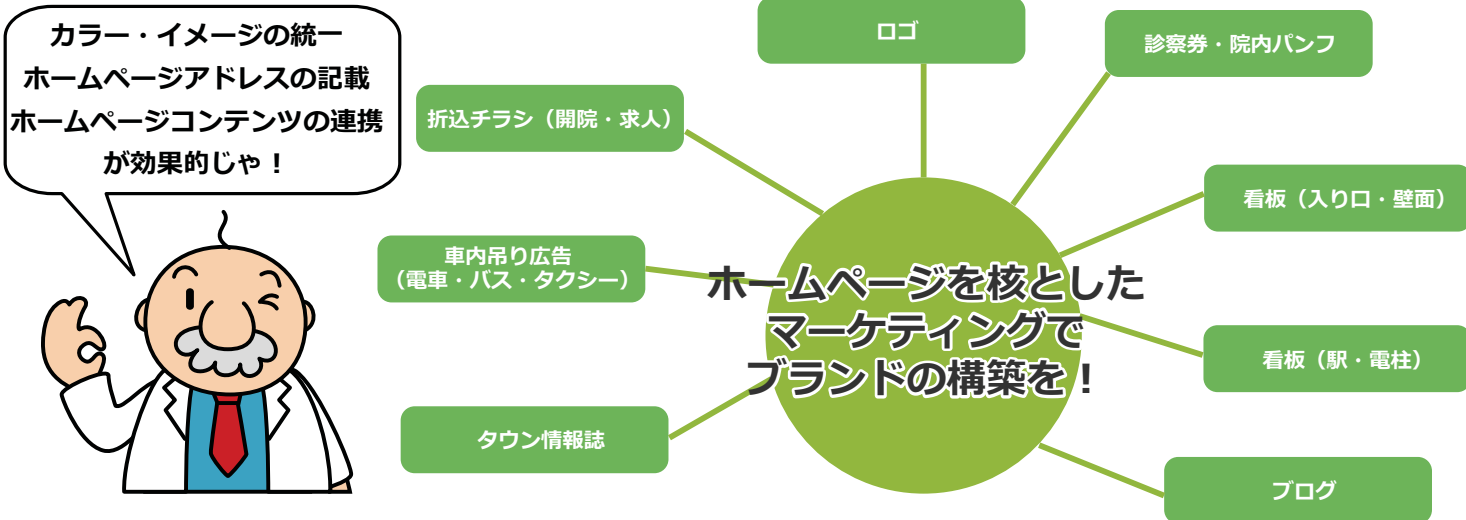
DD まっぷ協力医療機関のアンケートによると、初診患者の来院動機は「口コミ・知人の紹介」「ホームページ」「通り道」「駅前看板」などがあげられます。初診患者はこれらの媒体（情報源）を単体で利用することは少なく、ほとんどの場合、これらの媒体を複合的に利用して、来院します。来院動機の多くを占める「口コミ」の場合でも、知人から聞いたクリニックに行くために、ホームページでアクセスルートを調べて、印刷した地図を頼りに（あるいは携帯電話で地図を見ながら）来院するという流れは珍しくありません。ネット社会となった今、「口コミ」や「駅前看板」などの他の媒体との複合的な利用を通じて、ホームページの役割は高まる一方です。

他の媒体に比べて、情報量のみならず表現力豊かなホームページを活用すれば、直接的な「来院動機の動機付け」はもちろんのこと、待ち時間の短縮や臨時休診の案内など、「患者満足度の向上」や「業務フローの改善」にもつなげることができます。

また、意外に見落としがちですが、ホームページは「クリニックのブランドの構築」の役割も担っています。もちろん、ブランドは患者さんとの日々の信頼関係によって築かれていくものです。ホームページはそれを強化するためのものにしかすぎません。しかしながら、スタッフが行う受付と同様に、患者さんとの直接的な窓口になるホームページのイメージは、考えている以上に重要です。

「ブランドの構築」には統一感が大切です。個々の広告物がどんなによくできていても、例えばイメージカラーがバラバラであったりすると、同じクリニックとして認識してくれない場合もあります。

ホームページを核としてマーケティングを行うことで、「ブランドの構築」が可能になります。



花粉症の予防と対策特集 2011 始まります！

※DD まっぷ加入施設様の特集ページへの掲載は無料です

前号でお伝えしていた通り、2月1日より「DD まっぷ花粉症の予防と対策 2011」を公開いたします。昨年の猛暑の影響で、今年の花粉飛散量は激増すると予測されており、各メディアでも大きく取り上げられています。それに伴い、患者さんのインターネットでの検索数も急増します。他医院と差別化するには、早めの告知が有効です。検索数が増える前に花粉症予防の告知を行いましょう。

DD まっぷ特集ページ（花粉症の予防・治療ができる医療機関一覧）への掲載は、同封の用紙にご記入のうえ、お申込下さい。



▲現在開発中の画面

パソコン講座 (31) ～ SNS ってどんなサービス？

インターネットサービスのうち、「ツイッター (twitter)」と並んで、急速に利用ユーザーを増やしているのが「フェイスブック (Facebook)」です。Facebook は世界中に 5 億人を超えるユーザーを持つ世界最大の SNS (ソーシャルネットワークサービス) です。インターネットは、現在の「検索」中心の時代から、Facebook に代表される「ソーシャルメディア」中心の時代に移行していきと言われています。今後のインターネットマーケティングを考えるにあたって、SNS は無視できない存在となりつつあります。

SNS は、一般的に「人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型の会員制のサービス」と定義されています。例えば、インターネット上で、友人・知人間のコミュニケーションを促進する手段や場、あるいは趣味や嗜好、居住地域、出身校、「友人の友人」といった自身と直接関係のない他人との繋がりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供しています。

日本では、日本最大の会員数を持つ「ミクシィ (mixi)」、モバイル向けの「モバゲータウン」や「グリー (GREE)」が有名です。twitter は厳密な意味での SNS ではありませんが、非常にゆるやかな SNS という見方もできます。

近年、SNS が注目を集めている最大の理由は、現実と匹敵するコミュニティが形成されることで、新たなビジネスチャンスが生まれると考えられているからです。検索連動型広告から収入を得る Google や YAHOO! などの検索エンジンと違って、SNS はまだ明確な収益構造を持っていませんが、その抱える個人情報 (個人の趣味嗜好・人間関係) の量は、検索エンジンの比ではありません。よって、SNS が情報社会のインフラとなれば、検索エンジン以上にその存在は無視できないものになると思われます。既に Facebook は、米国では情報社会のインフラとなりつつあると言われています。(※連携する何万というサイトに Facebook 内のデータを広範囲に解放する一方で、そうしたサイトのコメント欄などのコミュニティー機能をすべて Facebook が担っていくという方針を発表しています。)

医療機関の場合、地域とのかかわりが強いので、「ソーシャルメディア」との相性は非常によいと言えます。DD まっぷでも、SNS の動向をふまえて、積極的に活用をしていきたいと思っています。

ここで始められます

facebook <http://ja-jp.facebook.com/>
mixi <http://mixi.jp/>
twitter <http://twitter.com/>



▲Facebook は話題の映画「ソーシャルネットワーク」のモデルにもなった

活用しています！～高槻市 森田内科・胃腸内科 森田 英次郎 先生

高槻市の森田内科・胃腸内科さんは、胃カメラ・大腸カメラを専門とするクリニックです。ご開院されて 1 ヶ月ですが、ホームページを見て来られる患者さんが多いとのこと。今後も積極的にホームページから情報発信していく予定です。

森田内科・胃腸内科

検索



○DDまっぷホームページ

<http://www.ddmap.jp/0726701010>

○オリジナルホームページ

<http://www.morita-naika.com/>



◆ホームページの更新・ご相談等お気軽にお問い合わせ下さい。

YOUS 株式会社 ユーズ

DD まっぷ事業部

検索

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1 丁目 11-4 大阪駅前第 4 ビル 11F

TEL:06-6341-5577

FAX:06-6341-6363

メール: koushin@ddmap.jp (担当: 中野・掛水)

こうしん